

2026年度

入 学 試 験 問 題
(A 日 程 午 後)

算 数

注 意

- 1 「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
- 2 「開始」の合図で, 1 ページから 7 ページまで問題が印刷されていることを確かめなさい。
- 3 解答用紙に受験番号を書きなさい。名前を書いてはいけません。
- 4 答えはすべて解答用紙の指定された解答らんにはきなさい。問題用紙に書いても得点になりません。
- 5 問題は 5 題で, 7 ページまであります。解答用紙はこの表紙の裏にあります。
- 6 円周率は 3.14 とします。
- 7 「終りよう」の合図で, すぐに筆記用具を置きなさい。
- 8 問題および解答用紙は机の上に置き, 持ち帰ってはいけません。

1. 次の計算をしなさい。ただし、(4)は にあてはまる数を求めなさい。

(1) $3000 \times 0.3 + 4000 \times 0.25 + 2000 \times 0.45$

(2) $2026 \times 3 \times 3 \times 3 \times 3 + 8 \times 3 \times 6 \times 9 - 1143 \times 12 \times 12$

(3) $551 \times \left(\frac{7}{25} - \frac{3}{14} \right) \div 0.38 \div 4\frac{1}{7}$

(4) $12345 \times \left(11.31 \div 39 - \text{} \div 800 \right) = 2469$

2. 次の にあてはまる数を求めなさい。

(1) 碁石を下の図のように規則的に並べます。

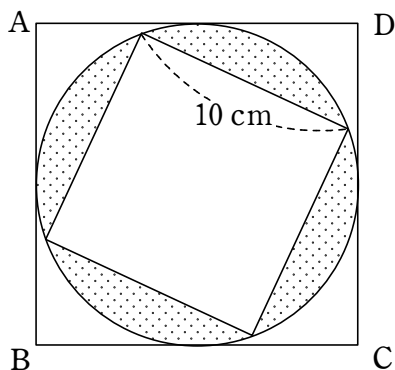


左から10個目の黒石は左から ア 番目にあります。また、左から100個石を並べたときに白石は イ 個あります。

(2) 1から N までの異なる N 個の整数をかけてできる数を $N!$ と表します。

5! 秒は ウ 分です。また、10! 秒は エ 週間です。

(3) 下の図のように正方形ABCDの中に円が、その円の中に1辺の長さが10 cmの正方形が、ぴったり入っています。このとき正方形ABCDの面積は オ cm^2 です。また、色のついた部分の面積は カ cm^2 です。

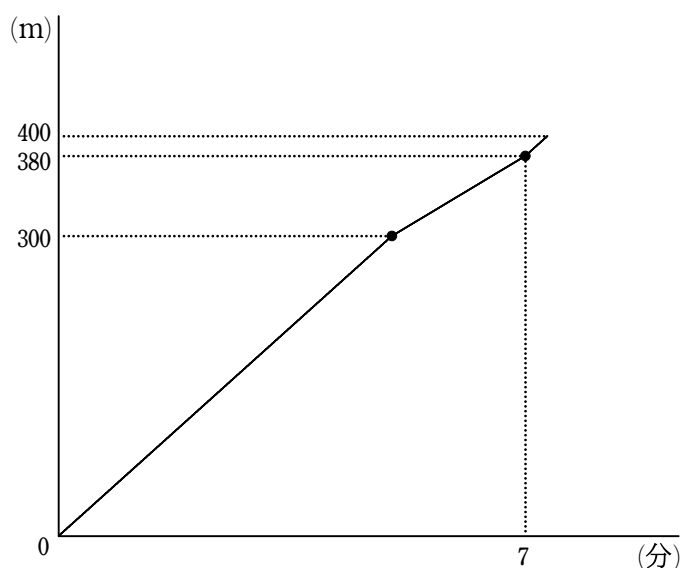


- (4) A さん, B さん, C さんの 3 人がチューリップの球根を合わせて 960 個持っています。A さん, B さん, C さんの持っている球根の数の比は 3 : 2 : 1 です。B さんと C さんが 80 個ずつ A さんに球根を渡したことで, A さん, B さん, C さんの持っている球根の数の比は : : 1 になりました。さらに 3 人は球根をそれぞれ新たに買い足し, 3 人の球根の合計が 1200 個になりました。その後 3 人とも 個ずつ球根を売ると, A さん, B さん, C さんの持っている球根の数は, それぞれが売る前に持っていた数の $\frac{15}{16}$, $\frac{5}{6}$, $\frac{1}{2}$ になります。
- (5) ある博覧会に遊びに行きます。入口にはすでに 1000 人の行列ができており, 毎分 200 人がこの行列に新たに加わります。入口が 2 か所のときは, この行列は 10 分でなくなりました。どの入口からでも入場ペースは変わりません。行列の増えるペースも一定です。入口を 3 か所にすると, この行列は 分でなくなります。また, 最初入口は 2 か所しか開いておらず, 最初に並んでいた 1000 人が入場を始めてから 分後に 3 か所目の入口が開き, その 2 分後に行列はなくなりました。

3. AさんとBさんが駅を同時に出発し、680 m先の雑貨屋に同時に到着しました。この道は駅から雑貨屋まで順に「平坦」「上り坂」「平坦」「下り坂」になっており、「平坦」な区間は計540 mあります。Aさんの速さは、上り坂では平坦な道の $\frac{2}{3}$ 倍に、下り坂では平坦な道の $\frac{3}{2}$ 倍になります。また雨が降るとAさんの速さは雨が降らないときの半分になります。Bさんは常に一定の速さで歩きます。

Aさんが400 m歩いたところで雨が降り始め、雑貨屋に着くまで雨は止みませんでした。

下の図は、雨が降り始めるまでのAさんの駅からの距離^{きょり}と出発してから時間の関係を表したグラフです。



- (1) Aさんの雨が降っていないときの平坦な道を歩く速さは分速何 m ですか。
- (2) Aさんは駅から雑貨屋まで何分間歩きましたか。
- (3) AさんとBさんが最も離れるとき、二人の間の距離は何 m ですか。

4. T市では、大型ごみを出すために回収費用を支払う必要があります。その費用は、百円ごとに設定されており、事前に処理券を買い、それを大型ごみにはって出します。処理券には、200 円の A 券と 300 円の B 券の 2 種類があります。

X さん、Y さんが大型ごみの回収費用について話しています。以下の 2 人の会話を読み、問いに答えなさい。ただし、回収費用はぴったりの額を支払うこととします。

X さん	普通のごみと違って大型ごみを出すのにお金がかかるのだね。
Y さん	うん、処理券をかう必要があって、例えば 400 円分の大型ごみを出すためには A 券を 2 枚買えばいいよ。
X さん	なるほど。ちなみに大型ごみを 2 品目以上出したいときはどうするの。
Y さん	そのときは、回収費用の合計額分の処理券を買って、どれか 1 つの大型ごみにはって出せばいいのだよ。

- (1) 700 円分の大型ごみを出すためには A 券と B 券をそれぞれ何枚買えばいいですか。
- (2) 1700 円分の大型ごみを出すためには A 券と B 券をそれぞれ何枚買えばいいですか。処理券の合計枚数が最小になる組合せを考え方も合わせて答えなさい。

2 人の会話は続きます。

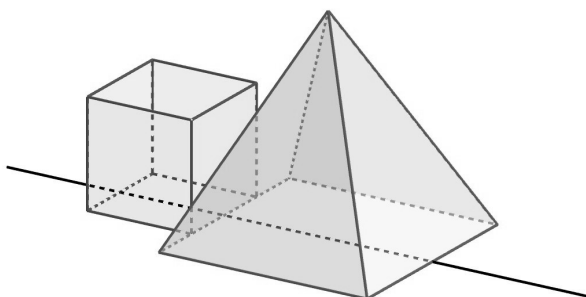
X さん 出したい大型ごみの合計額が大きくなると、必要な処理券の枚数が増えて大変だね。

Y さん そうだね、はる処理券の枚数は減らしたいよね。2 種類の処理券の組み合わせは 200 円と 300 円が最適だろうか。

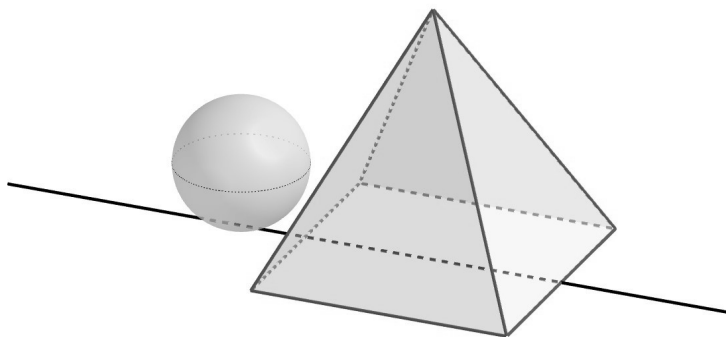
X さん いや、ある程度大きい額の大型ごみを出すときは、別の種類の処理券を設定した方が、どの金額についても必要な処理券の枚数が A 券と B 券で支払うときの同数以下ですみそうだよ。

- (3) 1500 円分以上 3000 円分以下の大型ごみを出す場合には、別の 2 種類の処理券として 円の C 券と 円の D 券を設定した方が、どの金額についても必要な処理券の枚数が A 券と B 券で支払うときと同じになるかそれよりも少なくて済みます。, に入る整数を答えなさい。ただし、C 券、D 券の金額は A 券、B 券とは異なるとし、また、C 券、D 券の組み合わせで 500 円分以上の大型ごみを必ず出すことができるものとします。

5. 下の図のように、1 辺の長さが 12 cm の正方形を底面とし側面がすべて合同な二等辺三角形である高さ 12 cm の四角すいと、1 辺の長さが 6 cm の立方体が辺を共有しています。この状態から立方体が秒速 1 cm の速さで四角すいの内部を通ります。通り方は、2 つの底面の対角線ではない対称の軸^{じく}が重なるように通ります。また四角すいの体積は、(底面積)×(高さ)÷3 で計算します。



- (1) この四角すいの体積は何 cm^3 ですか。
- (2) 3 秒後の立方体と四角すいの重なる部分の立体の体積は何 cm^3 ですか。
- (3) 立方体と四角すいの重なる部分の立体の体積が 216 cm^3 になるのは何秒後ですか。
- (4) 直径が 6 cm の球が四角すいの内部を、底面の対角線ではない対称の軸に沿って通り抜けます。球が通り抜ける部分の体積は上の立方体が通り抜ける部分の体積の何倍ですか。小数第 2 位を四捨五入して小数第 1 位まで答えなさい。



2026 年度 中学校入学試験（A日程午後）
算数解答用紙

1.

(1)		(2)		(3)		(4)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

2.

ア	番目	イ	個	ウ	分	エ	週間
オ	cm ²	カ	cm ²	キ		ク	
ケ	個	コ	分	サ	分後		

3.

(1)	分速	m	(2)	分間	(3)	m
-----	----	---	-----	----	-----	---

4.

(1)	A 券	枚	B 券	枚
(2)	A 券	枚	B 券	枚
	(考え方)			
(3)	ア	円	イ	円

5.

(1)	cm ³	(2)	cm ³	(3)	秒後	(4)	倍
-----	-----------------	-----	-----------------	-----	----	-----	---

受験番号		合計点	
------	--	-----	--

2026 年度 中学校入学試験（A日程午後）
算数解答用紙

1.

(1)	2800	(2)	810	(3)	23	(4)	72
-----	------	-----	-----	-----	----	-----	----

2.

ア	55 番目	イ	87 個	ウ	2 分	エ	6 週間
オ	200 cm ²	カ	57 cm ²	キ	8	ク	3
ケ	50 個	コ	4 分	サ	5 分後		

3.

(1)	分速 60 m	(2)	16 分間	(3)	$\frac{265}{3}$ $\left(88\frac{1}{3}\right)$ m
-----	---------------	-----	----------	-----	---

4.

(1)	A 券 2 枚	B 券 1 枚	
(2)	A 券 1 枚	B 券 5 枚	
	(考え方)		
	1700 円分を支払う方法は、 「A 券 7 枚, B 券 1 枚」, 「A 券 4 枚, B 券 3 枚」, 「A 券 1 枚, B 券 5 枚」 の 3 通りある。 このうち, 処理券の合計枚数が最小になるのは「A 券 1 枚, B 券 5 枚」の組合せである。		
(3)	※順不同 ア 100 円	イ 500 円	

5.

(1)	576 cm ³	(2)	54 cm ³	(3)	9 秒後	(4)	0.8 倍
-----	------------------------	-----	-----------------------	-----	---------	-----	----------

受験番号		合計点	
------	--	-----	--